

坂町ボランティアだより

とぎ通信 No.92

T 隣同士

O お互いに

G 元気で

I いつまでも



(発行日) 令和2年 2月1日(土)
(編集・発行) 坂町社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒731-4312 坂町平成ヶ浜一丁目3番19号
TEL (082)885-2611
FAX (082)820-1057
E-mail saka-shakyo@ab.wakwak.com
HP: <http://saka-shakyo.com>

※「とぎ」とは坂町の方言として使われており、友達、話し相手、仲間を意味します。

坂中学校38名 ふれあいサロンで交流

一昨年の豪雨災害後、坂中学校では「地域の方々にとって何か役に立てることはできないだろうか」「防災・減災への取り組みは何が必要か」をテーマに、防災授業に取り組んでいます。話し合った結果、地域に出かけて意見を聞くこととし、38名の生徒がサロンを訪問しました。

まず第1回目は11月に鯛尾サロン！参加者に災害当日のことや、実際に困ったこと等顔を合わせながら質問していました。また、一緒にストレッチ体操や、ゲームをしたりと、自分たちの研究テーマだけでなく、交流を深めていました。

第2回目は12月にサロン西側！1回目での意見をまとめた成果をもとに発表がありました。丁寧に作成された“防災確認シート・防災チェックリスト”等住民の方に配られ、参加者から「避難する時このシートとチェックシートがあったら何を持って行かんといけんか、よ〜わかるわ！」と嬉しい声が聞けました。

この交流から、生徒の頼もしさを感じるとともに、“多世代の繋がり”が“地域の絆”を深めるということを再確認できた貴重な時間となりました。

鯛尾



災害当日の様子を聞く

これなら避難する時、足が悪い人でも助かるね〜！



坂中学校38名

とのふれあい♪

西側



第1回目の結果を
わかりやすく発表してくれました♪



ちょこっと紹介コーナー

みなさん「マフ」
って知ってますか？



坂町公式マスコットキャラクター

坂 うめじろう

超高齢化社会と呼ばれる現在、認知症の方も年々増加傾向にあります。
みなさんは『マフ』という言葉を知ったことはありますか？

正式には「Twiddle muff（トウイドゥルとは手でいじるという意味）」
と呼ばれ、毛糸で編んだ筒状のニット製品にボタンリボンなど、
様々なアクセサリが内外に取り付けられています。

そのニットに手を通した認知症の人が、
このボタンやリボンを触ることで安心感を
得られるそうです。

今年は、このようなちょっとしたことを
紹介させていただきながら、実際に講座も
設けていきたいと思っています。

そこから、様々なボランティアの輪が
広がっていければと思います。



どんな講座が開催されるかは、乞うご期待ください！

↑マフ*

腕にニットをはめて使用し
ます*

{ 認知症サポートグループだんだん より引用 }

* 2・3月のふれあいサロン開催予定 *

日 時	サ ロ ン 名	場 所
2月21日(金) 10時～	ふれあいサロン鯛尾	鯛尾集会所
22日(土) 11時～	横浜西なかよしサロン	横浜西集会所
22日(土) 10時～	横浜二部ふれあいサロン年輪	横浜中央集会所
27日(木) 10時～	こやうらふれあいサロン	小屋浦集会所
29日(土) 11時～	ふれあいサロン平成ヶ浜東	平成ヶ浜1号館集会室
3月 1日(日) 10時～	ふれあいサロンもりはま	保健センター
4日(水) 10時～	サロン西側	西側会館
4日(水) 10時～	ふれあいサロン中村	中村公民館
14日(土) 10時～	サロン三部	横浜三部集会所
18日(水) 10時～	はまみやふれあいサロン	浜宮地区老人集会所
24日(火) 10時～	うえだふれあいサロン	植田会館
26日(木) 10時～	こやうらふれあいサロン	小屋浦集会所
27日(金) 11時～	はねじょうふれあいサロン	刎条地区集会所
28日(土) 11時～	ふれあいサロン平成ヶ浜東	平成ヶ浜1号館集会室

◎ふれあいサロンは、概ね65歳以上の方ならどなたでも参加できます。

詳しくは、坂町社協にお問い合わせください。(☎082-885-2611)